

平成 22 年度 シラバス	学年・期間・区分	4年次・前期・B群
	学科	情報工学科
工場実習 (OJT: On the Job Training)	担当教員	濱川恭央 (Hamakawa, Yasuo)
	教員室	情報工学科棟5階 (Tel.42-9091)
	E-Mail	hamakawa@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	実習 / 履修単位 / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 15回 相当	
〔本科目の目標〕 企業活動と実体験することにより、 1. 企業における先端的な技術と高専における学業の関係を把握すること 2. 社会人として必要な生活態度と責任ある行動様式を身に付けること 3. 将来の職業選択の手がかりを掴むこと 等を目標とする。		
〔本科目の位置付け〕 これまでに学習してきた科目の内容が、実社会でどのように応用され、役立っているかを体験し、学校における勉学の意義を再認識する。また、実社会で必要とされるマナー、態度、行動について理解を深め、社会人としての常識を身に付ける。		
〔学習上の留意点〕 本科目は受け入れ企業の多大な協力によって成立している。学生はこのことを忘れることなく、与えられた課題に真摯な気持ちで、誠実かつ積極的に取り組むことが大切である。いわゆる学生気分は捨て、社会人に見合う責任ある行動をとり、職場内でのコミュニケーションに努めること。また、実習終了後は直ちに報告書を提出すること。		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
当該企業の与えるテーマ	約 2 週間	実習先企業の選定や人事担当者との連絡は自ら確実に行うことができる。 また、実習課題の遂行に際しては、自ら考え、検討し、不明の点は調査、質問し、積極的に問題解決を図ることができる。
〔教科書〕 当該企業から提示される資料等 〔参考書・補助教材〕 特に指定しない		
〔成績評価の基準〕 当該企業の指導者による評価(70%) + 本校担当教員による実験報告書の評価(30%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 3-d, 4-a 〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 3-3, 4-2 〔JABEEとの関連〕 (d)(2)d		